

令和7年4月21日

芦屋市企画部市民参画・協働推進課  
課長 山川 尚佳 様

(あしや市民活動センター指定管理者)  
特定非営利活動法人あしや NPO センター  
事務局長 橋野 浩美

### 第37回芦屋さくらまつり清掃ボランティア報告書

- 1 日時：説明会 3月30日(日) 14時00分～15時30分  
当日 4月6日(日) 9時00分～19時30分  
振返り 4月20日(日) 14時～16時
- 2 会場：芦屋川東側道路、リードあしや
- 3 担当：橋野・金子
- 4 参加者：延べ96人(説明会34人、当日48人、振返り14人)  
(当日内訳：CGJ7人、芦屋大学ボランティア部 Aqua4人、AC30期5人、  
エムオー産業7人、一般23人、小学生1人、中学生1人)
- 5 事業詳細
  - (1) 目的：多世代で、ゴミのないクリーンで心地よい祭りの支援を行う。
  - (2) 内容：事前説明会、当日のゴミの回収、啓発活動、終了後の振り返り会を実施

### 6 意見交換

#### 課題と改善方法

- ・串、箸入れは良いアイデアであったが、回収時にビニール袋に入れることで、コンテナ作業時にビニールからはみ出るなど危険性がある。  
→牛乳パックなどを利用し、集めたものはそのまま捨てられるよう工夫する。
- ・プラスチックコップをペットボトル入れに投入する人が多かった。  
→看板にコップのイラストを入れ、見て分かるようにする。
- ・啓発用パネル(装着)が大きすぎて動きにくい。  
→、デザインや大きさなど改善を考える。
- ・運搬用台車は段ボール枠をつけるなどの工夫をしたが、不安定さがあった。  
→コンテナとネットで改善を試みる。ただし台車にあったコンテナが必要。

#### 本体の実行委員会へ意見を伺うこと

- ・ゴミ箱の設置の改善、減らす、無くす、次の対策を考える。
- ・ボランティア道路の表示、清掃ボランティアのためのものかわかり難い。
- ・橋の上のボランティア道路横の飲食店のマナーが悪い。
- ・会場外(河川など)の清掃の有無。

## グループ分け等運営方法

A 会場内ゴミ拾い B 分別作業 C 運搬 D コンテナ積み

- ・繁忙時間（14時～15時）の休憩を考える。
- ・Aは啓発運動をしながら常に歩いている。
- ・BとCは同じグループとして臨機応変に対応する。
- ・Dは動きが無い。待ち時間が長く、最終が多忙。

## 7 振り返り

- ・説明から振り返り会までを、今回はCG・Jに実行委員として任せた。運営についての過不足が分かってもらったように思えた。来年度が大いに期待できる。
- ・昨年度の課題であった休憩に関すること、テント、ボランティア道路などはクリアできた。
- ・多忙な時間帯はあったが、例年よりゴミも少なく、まつりの終了時間も1時間早かったため、振り返りの時間を設けることができた。

以上

